

1. 事 業 報 告

第26期

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

青森県下北郡大間町大字大間字内山48番地164

公益財団法人下北北通り地域振興財団

理事長 山本 隆

事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

地域社会の健全な発展を目的とする事業

事業別	予算額	決算額	達成率
公1 北通り地域住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業	7,580千円	7,406千円	97.7%
公2 北通り地域の活性化に関する事業	152,614千円	146,535千円	96.0%
共通	18,264千円	17,646千円	96.6%
法人	17,856千円	17,041千円	95.4%

(2) 資金調達の状況

① 資金調達

借入金等 なし

② 設備投資

i 重要な固定資産の取得：なし

ii 重要な固定資産の売却、除去、滅失等：なし

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (当該事業年度)
経常収益	218,711千円	216,772千円	238,975千円	239,440千円
当期経常増減額	△4,960千円	△2,494千円	5,352千円	△1,636千円
正味財産期末残高	956,858千円	1,001,261千円	954,835千円	902,387千円

当期末正味財産減少の主な要因は固定資産の減価償却によるものである。

(4) 主な事業内容

事業	主要な事業の内容
1、博物館等の展示事業 (原子力諸資料の展示・説明) 通年	原子力郷土資料展示コーナーにおいて、次の4つのゾーンに区分し原子力発電に関する資料の展示等を行う。(無料) ① 北通りのいまむかしゾーン：北通り地域を中心とした歴史と原子力エネルギーとの共生について、年表と写真で紹介。 ② 海との共生ゾーン：原子力発電のしくみと安全性を説明するとともに、原子力発電と火力発電の相違点等について紹介。 ③ 安全の探求ゾーン：これからの原子力発電の安全性に強く求められている基本的な考え方として、未然に防止する深層防護の考え方に基づく、安全防止対策等がとられていることについて紹介。 ④ 日々の暮らしと原子力ゾーン：省資源国家としての日本のエネルギー事情、エネルギーのベストミックス、原子力の供給安定性等やこれからの原子燃料サイクルの概要について紹介。 <p style="text-align: right;">入場者 4,384人</p>

<p>2、主催公演事業 (公演の主催)</p>	<p>① 3/12 (日) 音楽鑑賞会「ウイングみんなの音楽会」を開催した。 演奏：秋葉原区立すいそうがく団 入場者 150 人</p> <p>② 3/26 (日) 歌謡ショー「親子競演コンサート」を開催した。 出演：鳥羽一郎、木村徹二、川野夏美 入場者 623 人</p> <p>※上記以外の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p>
<p>3、施設の貸与事業 (各種施設の運営) 通年</p>	<p>① 室内温水プール (有料) 25m×5 コース、幼児用プール 大人 210 円、子供 100 円、幼児 50 円 ※北通り地域住民及び電源開発株式会社社員以外は 5 割増しとしている。 令和 4 年度は 2,154 人が利用した。</p> <p>② 屋内運動場 (有料) 36m×36m クレイ運動場 2,000 円/時間 (貸切以外の個人は無料) 令和 4 年度は 3,016 人が利用した。</p> <p>③ 多目的ホール・展示スペース・オープンスペース (有料) 固定席 288 席、可動席 324 席、2 階可動席 141 席 (令和 5 年 3 月 31 日現在) 令和 4 年度は 4,001 人が利用した。</p> <p>④ 視聴覚室 (有料) : 30~50 人 (テーブル、イス、音響設備) 令和 4 年度は 1,034 人が利用した。</p> <p>⑤ 和室 (有料) : 30 畳、テーブル、座布団 令和 4 年度は 48 人が利用した。</p> <p>⑥ 図書室 (無料) ・蔵書 : 幼児、児童 8,361 冊、一般 17,794 冊、ビデオ 148 巻、DVD 317 枚 (令和 5 年 3 月 31 日現在) 令和 4 年度は 1,697 人が利用した。</p> <p>※①から⑤については、大間町、佐井村及び風間浦村の教育長が青少年の教育に資する事業を行うと認めた団体に対し、減免措置を講じている。</p>
<p>4、講座、セミナー、育成事業 (各種教室の開催・参加無料)</p>	<p>① 水泳教室 (8 月~9 月の期間インストラクター講師による初級コース、幼児コース、大人コース) 計 6 回開催した。参加人数 109 人</p> <p>② ヨガ教室 (5 月及び 11 月に開催。5 月は朝に、11 月は夜に開催。心身ともにリラックスさせ不調を整える。) 計 6 回開催した。参加人数 24 人</p> <p>③ 青竹エクササイズ教室 (5 月に開催。足ツボに刺激を加えることで、全身の血行が促進され冷え性やむくみの改善などに効果的。) 計 3 回開催した。参加人数 24 人</p> <p>④ エアロビクス教室 (10 月に開催。ボクシングスタイルにより短時間で多くのカロリーを消費。) 計 4 回開催した。参加人数 33 人</p>

	⑤ ズンバエクササイズ教室（11月に開催。運動不足の解消やダイエットに効果的。）計3回開催した。 参加人数 28人 ⑥ 屋内プールの無料開放 イ 5/5 こどもの日 利用者 9人 ロ 8/21 夏休みプール祭り 利用者 15人 ハ 10/10 スポーツの日 利用者 5人 ニ 3/5 開館記念の日 利用者 10人 ⑦ 水中ウォーキングスタンプラリー（12月～3月の期間）を開催した。 参加人数 8人
令和4年度 総入館者数	※1と3の合計数 16,334人

上記(4)の2、4の人数は3の施設の貸与事業の人数に含まれている。

(5) 重要な契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
R4.4.4	青森三菱電機機器販売株式会社	2,420,000円	R4.4.5～ R4.11.30	非常用発電機修繕
R5.3.17	株式会社竹正工務店	1,595,000円	R5.3.21～ R5.3.30	展示コーナー排煙窓点検修理

(6) 職員に関する事項

令和5年3月31日現在

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	岩佐育夫	R2.7.1	財団・会館業務総括	専務理事
事務局次長	越膳香織	R3.10.1	財団・会館業務全般	JPBS業務委託職員
一般職員	4名		財団・会館運営業務	〃
その他	4名		プール監視員業務	〃
〃	6名		日常清掃業務	〃

(7) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
R4.4.6	第1回（定款第32条第2項による決議）決議事項 ①監事候補者1名推薦の件、②第1回臨時評議員会招集の件	可決
R4.5.9	第2回（定款第32条第2項による決議）決議事項 ①評議員候補者1名推薦の件、②理事1名推薦の件、③第2回臨時評議員会招集の件	〃
R4.6.1	第3回 報告事項 令和3年度収支予算流用の報告について 決議事項 ①令和3年度事業報告の承認について、②令和3年度収支計算書類の承認について、③特定費用準備資金等取扱規程の制定（案）について、④定時評議員会の招集について	〃

R4. 6. 21	第4回 決議事項 ①理事長 1 名及び専務理事 1 名選定の件、②事務局長の任命承認の件、③議事録署名人選出の件	〃
R4. 10. 20	第5回 報告事項 代表理事等の職務執行状況の報告について 決議事項 ①特定資産取得・改良資金の積立（案）について、②令和4年度収支補正予算（第1号）（案）について	〃
R4. 11. 7	第6回 （定款第32条第2項による決議） 決議事項 ①理事候補者1名推薦の件、②第3回臨時評議員会招集の件	〃
R4. 12. 8	第7回 （定款第32条第2項による決議） 決議事項 ①理事長（法律上の代表理事）1名選定の件	〃
R5. 2. 22	第8回 報告事項 代表理事等の職務執行状況の報告について	〃
R5. 3. 16	第9回 （定款第32条第2項による決議） 決議事項 ①令和5年度事業計画について、②令和5年度収支予算について	〃

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
R4. 4. 15	第1回臨時 （一般社団・財団法人法第194条第1項による決議） 決議事項 監事1名選任の件	可決
R4. 5. 18	第2回臨時 （一般社団・財団法人法第194条第1項による決議） 決議事項 ①評議員1名選任の件、②理事1名選任の件	〃
R4. 6. 21	定時 報告事項 第25期の事業報告の内容報告の件 決議事項 ①第25期の計算書類承認の件、②任期満了に伴う理事の選任の件	〃
R4. 11. 21	第3回臨時 （一般社団・財団法人法第194条第1項による決議） 決議事項 理事1名選任の件	〃

(8) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許認可年月日	備考
	なし		

(9) 対処すべき課題

法人の事業を維持、発展させるために対処すべき主要な課題、方針

- ・国による新型コロナウイルス感染症対策の見直しに伴い住民活動が活発になっているが、感染者数は以前よりも減少したものの一定程度発生しているため、感染対策に配慮しつつ地域住民に楽しん

でいただける事業企画に取り組む必要がある。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

令和5年3月31日現在

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
理事長	山本 隆	令和6年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
専務理事	岩佐育夫	〃	常勤	4,500千円	〃
理事	村上純一	〃	非常勤	なし	〃
〃	三浦高德	〃	〃	〃	〃

(2) 監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
監事	田中一義	令和6年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし

(3) 評議員

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
評議員 (会長)	野崎尚文	令和6年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
評議員	富岡 宏	〃	〃	〃	〃
〃	太田直樹	〃	〃	〃	〃
〃	古賀 薫	〃	〃	〃	〃

(4) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任の理由
邊見幸一	理事	R4.4.1	一身上の都合による
傳法裕一	監事	R4.4.1	一身上の都合による
樋口秀視	評議員	R4.4.26	一身上の都合による
菊池武利	理事	R4.6.21	任期満了による
佐藤桂一	理事長・理事	R4.11.30	一身上の都合による
内山祐三	理事	R5.1.19	一身上の都合による
村山 淳	監事	R5.3.23	一身上の都合による

(5) 役員等の報酬等

非常勤の評議員及び役員は定款13条、27条で無報酬と定めている。

3 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要
特になし

以上

事業報告の附属明細書

- 1 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況
特になし

- 2 その他の記載事項
 - (1) 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項
特になし

 - (2) 事業の実施状況について補足すべき重要な事項
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ホール事業の一部を中止とした。

 - (3) 許認可、その他について補足すべき重要な事項
特になし

 - (4) 役員会等に関する補足すべき重要な事項
特になし

 - (5) 正味財産増減の状況及び財産の推移について補足すべき重要な事項
 - ① 今年度中の固定資産取得
なし
 - ② 前年度増減との比較
固定資産の減価償却費による。

以上